

# 選挙管理委員会目標

## 【概要】

選挙管理委員会は、選挙の公平かつ適正な執行管理と、選挙制度の周知、投票行動の喚起、公正な選挙に対する市民意識の高揚に取り組んでいます。

選挙管理委員会の目標（平成28年度）	選挙管理委員会事務局長 大塚 幸男
<b>【基本方向】</b> 選挙は、有権者が政治に参加する最も重要かつ基本的な機会であり、積極的な投票参加は民主政治の健全な発展のために欠かすことのできないものであることを認識し、選挙が公正に行われるよう、法令に基づき、選挙事務の管理執行を適正に行います。 併せて、明るい選挙の推進をするとともに、投票意識を高める。	
<b>【達成すべき目標】</b> 1 各選挙の適正な管理執行 市議会議員選挙、参議院議員選挙、千葉海区漁業調整委員会委員選挙、小糸川沿岸土地改良区総代選挙、市長選挙、県知事選挙の公正かつ円滑な執行。  2 過誤発生の防止 投開票事務マニュアルの見直しや従事職員からの課題の洗出しを行い事務改善の体制を図る。  3 開票結果確定時刻を前回より早める 開票時の人員配置や作業の見直しを行い開票時間の短縮を図ることで執行経費削減につなげる。  4 将来にわたる選挙の適正な事務執行 今後の世代交代を見据えた投開票事務従事者の配置を行い将来の選挙事務従事体制の構築を行う。  5 選挙啓発 明るい選挙推進協議会をはじめとする関係機関との連携・協力の下、啓発活動による選挙制度の周知投票行動の喚起公正な選挙に対する市民意識の向上を図る。	<b>【目標の達成度】</b> 1 各種選挙の適正な管理執行 各種選挙について、問題もなく執行することができたが、参議院議員選挙において確定後、特定の有効票の確認に時間を要した。  2 過誤発生の防止 各係の役割を見直し、適正な人員配置を行った。  3 開票結果確定時刻を前回より早める 概ね予定した開票時間に確定することが出来たが更なる改善を目指し、各係業務のマニュアルを作成する必要がある。  4 将来にわたる選挙の適正な事務執行 投開票事務従事者について、将来を見据え配置を行ったが今後、更なる職員の削減による従事者の確保が課題  5 選挙啓発 7月の参議院議員通常選挙、3月の千葉県知事選挙においては、市内ショッピングセンターにおいて明るい選挙推進協議会委員とともに街頭啓発を実施し、投票率の向上を図った。